

1998 年の国内初開花以来 7 度目。6 年ぶりに蕾を確認 アフリカバオバブまもなく開花！

海洋博公園の熱帯ドリームセンターで、アフリカバオバブの蕾が 6 年ぶりに確認されました。バオバブは、熱帯ドリームセンターにおいて 1998 年に国内で初めて開花を記録し、2010 年に 6 度目の開花を観察しましたが、2011 年の台風で木が倒れて衰弱してしまいました。今回 6 年ぶりに 2 つの蕾が確認されました。

【アフリカバオバブ】

《学名》 *Adansonia digitata*

アフリカ大陸を原産地とする落葉高木。バオバブの仲間は世界で最も幹が太くなる植物として有名。本種は幹の直径が 6～10m、樹高 20m を超える巨木となります。

「バオバブ」は原産地セネガルの言葉で“一千年の木”を意味し、樹齢 5 千年以上になる木もあります。

開花は夕方頃に蕾の状態から急速に花が開き、2～3 分間で満開となります。翌日には花弁が変色し短い花の一生を終えてしまいます。

非常に貴重で見応えのあるアフリカバオバブの開花の瞬間を、ぜひ多くの方にご覧になっていただければと思います。つきましては、取材方のご協力をよろしくお願いいたします。

開花予想時期：11 月中旬～下旬

(開花の時期など詳しくはお問合せください。)



アフリカバオバブの花



アフリカバオバブの蕾 (11/7 時点)

<お問い合わせ先>

《植物について》海洋博公園管理センター 熱帯ドリームセンター

TEL 0980-48-3624 / FAX 0980-48-3785

《取材・資料貸出について》海洋博公園管理センター イベント・広報担当

TEL 0980-48-2741 / FAX 0980-48-3626